

# 街角の話題

皆様はシロイスナズナという植物をご存知でしょうか?

シロイスナズナはアブラナ科植物の仲間でユーラシア大陸に広く自生していますが、産業的な価値がない雑草です。ところが発芽直後は数ミリ程度しかないこの小さな植物が、最先端の研究ではあります。

シロイスナズナはアブ

ラナ科植物の仲間でユー

ラシア大陸に広く自生し

ていますが、産業的な価

値がない雑草です。とこ

ろが発芽直後は数ミリ程

度しかないこの小さな植

物が、最先端の研究では

あります。今やスープモデル並みの活躍をしています。これから

の4回は、シロイ

ヌズナを中心に植物の

皆様はシロイスナズナという植物をご存知でしょうか? シロイスナズナはアブラナ科植物の仲間でユーラシア大陸に広く自生していますが、産業的な価値がない雑草です。ところが発芽直後は数ミリ程度しかないこの小さな植物が、最先端の研究ではあります。今やスープモデル並みの活躍をしています。これから

の4回は、シロイ

ヌズナを中心に植物の

## 実験植物①

**理化学研究所  
バイオリソースセンター  
バイオリソースとは?  
生命科学を支える  
生物遺伝資源です**

話題を紹介したいと思

ます。  
—研究室の扉を開く—

## いざを追つて

361

社会で標準の株として使われているシロイスナズナは蛍光灯の下でも育ちなど、室内で取り扱う上で多くの利点を持つています。

しかしいくら使いやすいため、どうしてこれが選ぶのかまだ納得いかない方もいらっしゃると思います。実際には、

かじめそろえておくことは不可能です。そこで研究者たちは扱いやすいシロイスナズナを植物の代表(モデル)として選び、リソース、情報を網羅的に整備するとともに、さまざまな解析技術も開発してきました。

中で最初に全ゲノムの解

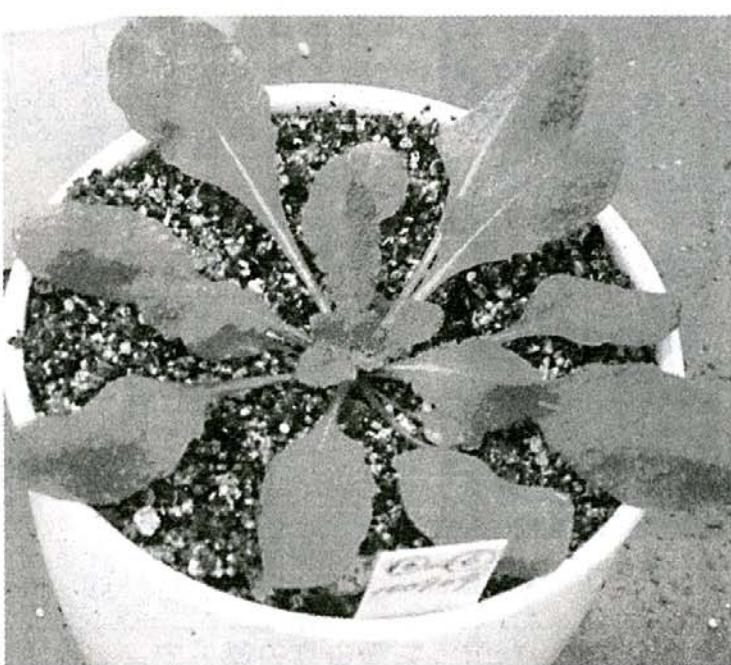
植物は人間の生存に欠かせない食料や酸素、材木や医薬品を供給する重要なパートナーです。で

いとはいえ、どうしてこれを選ぶのかまだ納得いかない方もいらっしゃると思います。実際には、

作物などの実用植物を使いたい研究者も数多くいます。私自身もかつてイネを使った研究を進めていましたが、途中から材料をシロイスナズナに変えてきました。

その理由は、研究に役立つ多種多様なリソース(実験材料)と豊富な技術、情報がシロイスナズナにはそろっているためです。有用な植物はインサルトにも限りなく存在します。そのすべてについてリソースや情報をあら

ねたため、高等植物の林正智(実験植物開発室)によると、シロイスナズナのリソースや情報を土台としてどのような研究が進められているか、次回以降にその例を紹介したいと思います。



さまざまな研究に利用されているシロイスナズナ

高等植物の

林正智

(実験植物開発室 小